

授業科目	精神障害者の生活支援システム				単位	2		
履 修	選択	関連資格	精神保健福祉士		ナンバリング	WE21302J		
開講年次	2	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-2 DP3-1 DP3-2 DP4-2 DP5-1 DP5-2			
担当教員	梶原 浩介							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>精神障害がもたらす生活への影響について理解を深め、精神障害者の自立と社会参加のための地域システムや制度について学ぶ。居住、就労、地域で主体的に生活するための支援について、実務家教員として、精神保健福祉領域や教育臨床領域における実践事例等を用いながら考察を深める。また、さまざまな活動領域における精神保健福祉士の相談援助活動について理解する。その際、必要に応じてグループワークを取り入れ、包括的な地域生活支援のためのサポートシステムについて意見交換を行う。</p> <p>※ この授業は遠隔授業として実施します。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 精神障害者の生活支援の意義と特徴及びそれに関する制度と施策について説明する。</li> <li>2. 様々な活動領域における精神保健福祉士の相談援助活動について理解する。</li> </ol>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	90	10	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)			30				30	
知識・理解 (DP1-2)			30				30	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)			5				5	
関心・意欲 (DP3-1)				5			5	
関心・意欲 (DP3-2)			15				15	
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)				3			3	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)				2			2	
技能・表現 (DP5-2)			10				10	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 精神障害者の生活支援の意義と特徴及びそれに関する制度と施策について理解し、他者に説明できる。</li> <li>2. 様々な領域における精神保健福祉士の相談援助活動について理解し、他者に説明できる。</li> </ol>				<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 精神障害者の生活支援の意義と特徴及びそれに関する制度と施策について理解している。</li> <li>2. 様々な領域における精神保健福祉士の相談援助活動について理解している。</li> </ol>				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	オリエンテーション、精神障害者の概念について解説する。			講義		講義範囲のテキスト事前通読		30分

2	精神障害者の生活の実際について解説する。	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
3	精神障害者の生活支援の理念と概要について解説する。	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
4	地域生活における精神障害者の人権について解説する。	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
5	居住支援制度の概要について解説する。	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
6	居住支援における近年の動向と課題について、関係する組織・団体・専門職・自助組織等との連携について解説する。	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
7	就労支援における近年の動向と課題について説明する。	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
8	就労支援に関わる専門職の役割と連携について解説する。	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
9	就労支援における近年の動向と課題について解説する。	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
10	精神障害者の自立と社会参加について解説する。	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
11	さまざまな就労形態による生活支援の実際について解説する。	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
12	ソーシャルサポートネットワークについて解説する。	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
13	様々な活動領域における相談援助について、精神保健福祉相談員や精神保健福祉士の役割を含めて解説する。	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
14	・精神障害者の生活支援と相談援助活動について解説する。 ・授業全体のまとめを行う。	講義	前回講義範囲のテキスト通読 今回講義範囲のテキスト通読	30分
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	精神保健福祉領域の情報(新聞、雑誌、ニュースなど)について関心を持ち、わからないことがあったら調べてみるなど積極的な姿勢が必要です。			
テキスト	新・精神保健福祉士養成講座「精神障害者の生活支援システム」中央法規			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	授業内で提示します。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	より理解を深めていくために、必ず事前にテキストを一読しておいてください。 精神保健福祉領域の情報等に興味関心をもってアクセスし、理解を深めてください。			
達成度評価に関するコメント	試験(コロナウイルス感染拡大防止の観点により、遠隔によるレポート作成によって評価することもあります。必要時には、授業内にて別途説明します。)、レポート、積極性にて評価します。その他の評価に関しては、発表やノート、授業態度などを総合的に評価いたします。			

